





服部遺跡木簡出土地点図

以上五点のうち、(1)のみが、南側の糸里溝(SD7)、(2)~(5)が北側の溝(SD5)から出土しており、(4)にみえる「鳥」は、前述の墨書土器にも、大量にみえており、「鳥益」という墨書を含めるなら30点以上にのぼる。本遺跡の性格を考える上で、注目される場所であろう。

9 関係文献

滋賀県教育委員会 『服部遺跡発掘調査概報』

(4) 「鳥」(曲物底)

径162×2 061

(5) (絵馬)

164×(44)×4 061

一九七九年

(大橋信弥)